

芦屋の人

当教会が芦屋で活動をスタートしたのは、現在の大聖堂が献堂されるよりも十数年前の昭和二十一年、平田町の稲畑邸を仮の聖堂として日曜日ごとにミサをあげるようになったことになりました。

当時、戦災で焼けなかった大きな洋館は連年によって接収され、将校たちの家族の住まいにされました。稲畑邸にも接収命令が出ていたようですが、教会とすることが認められ、接収されずに済んだとのことですが、昭和十五年頃には、芦屋教会を駅に近く便利のよいところを建てたいといっしょに願いが司教に届



撮影・桑田敬司(ハナヤ勤兵衛)

き、土地を探し始めました。そんな時、当時の内海市長のご協力をいただいたようです。さらに、六甲山上にある別荘を寄附して下さる方があり、それを現在の土地に移築して、旧聖堂兼司祭館としました。

そして、昭和三十一年十一月一日、現在の大聖堂が献堂され、旧聖堂は司祭館として使用されることになり、今年でちょうど五十周年を迎えることになったのです。

現カトリック芦屋教会は、芦屋の象徴ともいえる芦屋川左岸の土手の上に建ち、川に向かって聖堂の扉が開かれ、またそこに広く美しい階段が設置されています。

カトリック芦屋教会献堂五十周年記念の年に

結婚式では、聖堂の美しいステンドグラスを背に新郎新婦がこの扉から退場し、この階段で家族や友人たちから祝福を受けます。芦屋川には常緑の松並木が広がり、時折、川に二羽の白鷺が舞い降りたりします。

なんて平和で、美しい光景なのでしょう。か、神様の創造の素晴らしさを、目の当りにしたような気持ちになります。

私は、神崎郡で生まれ、小学四年生の時に姫路の仁徳野で家族とともに洗礼を受けました。そして、その後、洗礼を受けた三の奉仕者として教会に通うことになりました。

今でも思い出すのは、教会へ向かう夕暮れ時の風景や象です。

五月はマリアさまの月・聖母月なのですが、花という花が咲きほこり、教

会へと続くレンガ組みの小道沿いには金木犀の並木が続き、静けさと穏やかさ、平和と神様の元へ近づいていくことへの喜びに満たされた、実に幸せな少年時代の原風景があるのです。

こうした思い出があるからこそ、後に司祭としての叙階を受け、神様の創造された人間や自然の素晴らしさについて、また芦屋の地にも神様がいらっしゃることを伝え続けたいと願い、今ここに居るのだと思えます。

カトリック芦屋教会は、お祈りを捧げるかたのために、朝七時から夕方六時まで、聖堂を開放しています。また午後六時には、今回新しく铸造した大聖堂の鐘が鳴り響きます。

教会は神の愛を伝えるところです。すべての人が神に愛され、真にいきいきと生きるとこそが、神の望みだと思っています。

機械式駐車場における安全管理について

機械式駐車場の普及に伴い、人が乗車した状態で車両が機械式駐車場の駐車室に格納される事象が発生しています。本事象は重大事故につながるものであることから、国土交通省は、立体駐車場工業会に対して機械式駐車場の安全管理の徹底について、要請等を行っているところです。

本市でも、最近では機械式駐車場の設置が増えています。管理者におかれましては、安全管理に十分注意をしてください。

問い合わせ 開発指導課 ☎38-2071

夜間(17:00~9:00)水道修理事当番表【12月】

水道の修理は「芦屋市指定水道工事事業者」へ

店名	TEL	当番日
経営商會	22-3708	1, 14, 20, 26
徳大産商會	32-6302	2, 8, 21, 27
西園機工業所	22-6900	3, 9, 15, 28
前忠工業業	31-8548	4, 10, 16, 22
(資)神明商會	22-3565	5, 11, 17, 23, 29
中央水道工務所	22-3552	6, 12, 18, 24, 30
原田商會	22-0706	7, 13, 19, 25, 31

問い合わせ 水道部工務課 緯38-2083

技能功労者を表彰しました

問い合わせ 経済課 ☎382034

三十年以上にわたり同一の職種に従事し、優れた技能で社会に貢献された市内在住の三職種三人のかたを、技能功労者としてたえ、十一月十七日(金)市民センターにおいて表彰しました。

和菓子 青山 登氏 (六十五歳) 呉川町在住 (電気工事)

高木 辰雄氏 (八十九歳) 浜町在住 (調理)

樋口 清士氏 (六十七歳) 前田町在住

「地域福祉計画中間まとめ」への意見を募集します

現在策定中の「地域福祉計画中間まとめ」について、市民の皆さんの意見を募集します。

募集期間 十一月八日~平成十九年一月六日

資料の入手方法 下記窓口で閲覧いただけます。また、市ホームページにも掲載します。

意見の提出 様式は問いませんが、件名「地域福祉計画中間まとめ」および住所、氏名、団体の場合は団体名(電話番号・メールアドレス)を記入し、郵送、ファクスまたはメールで募集期間内に下記へ提出してください。

なお、電話での意見はお受けしかねますのでご了承ください。

問い合わせ 保健福祉部総務課 ☎38-2040/FAX 38-2160 info@city.ashiya.hyogo.jp(〒659-8501 住所不要)

NPO法人や任意団体を新たに立ち上げた皆さんへ

本市では、「(仮称)芦屋市の市民参画及び協働の推進に関する条例」について平成19年3月議会提案を目指し、検討を重ねています。

またこの条例案に示される、市民活動を活性化するための中間支援機能の充実や市民活動団体の交流・連携のための場、協働の拠点として「(仮称)芦屋市民参画センター」の設置について、市民の皆さんと検討を進めているところです。

この調査は、市内のNPO法人や任意団体に、市民活動団体の実態や参画・協働に関する意識を把握することを目的としてお送りしています。最近立ち上げたNPO法人や任意団体の中で、新たに調査にご協力いただける場合は12月15日(金)までに下記へご連絡ください。

問い合わせ 市民参画課 ☎38-2007/FAX 38-2004 info@city.ashiya.hyogo.jp(〒659-5801 住所不要)

谷崎潤一郎記念館の催し

- 【特別講座1】たつみ都志の午後の講座「痴人の愛」
日時 12月8日(金)午後1時~3時 会場 谷崎潤一郎記念館 講師 たつみ都志氏 受講料 2,300円 定員 25人 申し込み 電話、ファクスまたはメールで下記へ
 - 【冬の特別講座1】オールドライニンググラフィック & ランチ
日時 12月9日(土)午前10時~午後1時30分 会場 谷崎潤一郎記念館 講師 高橋久美子氏 受講料 3,200円(材料費・ランチ代含む) 定員 20人 内容 ヨーロッパの景色を線描き、オシャレな額に 申し込み 電話、ファクスまたはメールで下記へ
 - 【冬の特別講座2】ブラッシングペイント & ランチ
日時 12月10日(日)午前10時~午後1時30分 会場 谷崎潤一郎記念館 講師 赤松瑞枝氏 受講料 2,800円(ランチ代含む・材料費別) 定員 20人 内容 華やかなバラを刷毛で描くオリジナルエプロン作り 申し込み 電話、ファクスまたはメールで下記へ
 - 【特別企画】寒い夜のあったかトーク&コンサート
日時 12月16日(土)午後5時~7時 会場 谷崎潤一郎記念館 受講料 3,500円(ホットチョコレート付き) 定員 60人 出演 唱、うーみ/トーク・弁護士坂和氏、たつみ都志氏 申し込み 電話、ファクスまたはメールで下記へ
- 問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/FAX38-3244(ashiya-tanizaki@rhythm.ocn.ne.jp)

美術博物館の催し

- 第57回 童美展
会期 12月2日~10日<月曜日休館> / 午前10時~午後5時(入館4時30分まで) 観覧料 不要 内容 第1回展から変わらないその目的(個々の創意を重視し、自由でたくましい魂の発展に寄与する)のもとに集まってくる作品群は、美術博物館の壁面を埋め尽くしホールを熱気で見包みます。会場全体にひろがる子どもたちの「こたわり」が強烈な個性を発散する展覧会です。
 - 美術博物館 クリスマス会
日時 12月17日(日)午後3時30分~5時30分 参加費 500円 内容 楽器演奏(なかよしクラブハウス/指導・川崎とみ子氏)、コーラス(「みんなで歌おう」の会/指導・加藤純子氏)、伴奏(The Violets/リーダー・加藤信一氏) 申し込み 12月11日(月)までにはがき・ファクスまたはメール(info@ashiya-mm.org)に、住所・氏名・参加人数・電話番号を明記し、下記へ表示します。
- 一度、お店へ行って、表示を確かめてみませんか?
- 問い合わせ 消費生活センター ☎382034(経済課内)
- 問い合わせ 美術博物館 緯38-5432/FAX38-5434(〒659-0052 伊勢町12-25)

12月は「大気汚染防止推進月間」「地球温暖化防止月間」です

冬季には、大気汚染物質の一つである「窒素酸化物」の濃度が高くなります。この「窒素酸化物」は、家庭や職場で暖房をしたり、自動車運転するだけでも出るものです。特に、都市部では自動車から排出される窒素酸化物が、大気汚染の主な原因になっています。

また、大気汚染が関係する地球温暖化問題として、地球温暖化の問題もあります。市民一人ひとりが次のことに注意して、大気汚染の防止や地球温暖化の防止のためにご協力ください。

車の使用を自粛しましょう
自動車の利用を控え、通勤や外出には電車やバス等の公共交通機関を利用しましょう。

毎月二十日の阪神地域ノーマイカーデーにご協力ください。

駐停車時には、アイドリングストップを心がけてください。

アイドリング・ストップ運動に協力しましょう。



南芦屋浜地区地区計画の変更原案を縦覧します

問い合わせ 都市計画課 ☎382073

縦覧件名 阪神間都市計画芦屋国際文化住宅都市建設計画(地区計画)の変更原案(南芦屋浜地区地区計画)×芦屋市決定原案
縦覧期間 十二月五日~十九日(平日の執務時間内)
縦覧場所 都市計画課

「年末の交通事故防止運動」

今年も、年末の交通事故防止運動が県下一斉に実施されます。年末は、師走特有の慌たれさによる交通量の増加から交通事故の多発が懸念されます。また、忘年会等飲酒の機会が増えますが、飲酒運転はやめましょう。

交通事故を防ぐのは、市民の皆さん一人ひとりの心がけです。

問い合わせ 道路課 ☎382063

建築物事故情報ホットラインの開設

近年、建築物や建築設備また遊戯施設等で、転倒・転落・挟まれ等による重大な事故が発生しています。これらの事故の原因は複合的なものであり、今後とも事故の発生が否定できない状況にあります。一方、こうした事故は、重大事故を生じる以前に軽度の事故を生じているケースがあることが指摘されています。

このため、国土交通省では、建築物等における事故情報や、事故には至らなかったが危険を感じたといった「ヒヤリハット情報」等について、インターネットを通じて収集・公表し、事故の再発防止策の検討に役立てる方法を検討しています。

そのような状況をふまえ、このたび日本建築防災協会のホームページに「事故情報ホットライン」の試験運用版が開設されました。

情報をお持ちのかたは、下記へアクセスしていただき、情報提供等による建築物の事故発生防止にご協力くださいますようお願いいたします。

http://www.kenchiku-bosai.or.jp/kenchiku-jiko/index.html

問い合わせ 建築指導課 ☎38-2114

こちら 消費生活センター

加工食品の原料産地表示が改正されました

これまでこの北海道で作っている昆布の佃煮はどこで取れた昆布なのかしら?、京都の老舗で買った漬物だけ、原料の大豆も京都産かしら?といった疑問を感じたことはありませんか?

一般に販売されているすべての生鮮食品に原産地表示が義務付けられていますが、容器包装された加工食品には一部を除いて梅干、アジの開き、うなぎのかば焼きなど(原産地の表示義務はありません)でした。

このたび、JAS法に基づく品質表示基準が改正され、十月一日以降に販売される二十品目の加工品について、主原料の原産地を表示するよう義務付けられることになりました。

これらの二十品目はより生鮮品に近い加工食品で、以下のような品目があります。

調味した食肉(たれをつけた焼肉塩、胡椒したステーキ肉など)

表面をあぶった食肉・魚介類かつおのたたき(など)

ゆでたが煮した魚介類・海草類ゆでたこ、ゆでたにんじん)

フライ種として衣をつけた食肉・魚介類から揚げ用の鶏など)

乾燥きのこ類(乾燥野山菜、乾燥果実、かんぴょう、干しいたげなど)

その他、合いびき肉やカット野菜、しらす干し、などもこれらの品目に入っています。

主な原材料と品目には重量割合が五十%以上のものなので、例えば牛と豚の割合が六対四の合いびき肉の場合、牛肉は原産地表示が必要ですが豚肉には必要ありません。

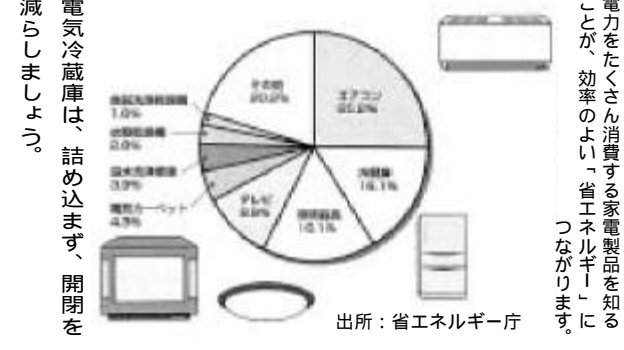
主な原材料が国産品の場合は、「国産」と表示、輸入品の場合は、「原産国名」を多し順に表示します。

家庭における消費電力量ウエイトの比較

電力をたくさん消費する家電製品を知ることで、効率的な「省エネルギー」につながります。

電気冷蔵庫は、詰め込まず、開閉を減らしましょう。

出所：省エネルギー庁



入居者募集

次の要件に該当するかたは、案内書またはホームページをご確認のうえ、住宅課へお申し込みください。

特定優良賃貸住宅

募集 ライブウエスト東山、エクセル芦屋、芦屋ゼゾン伊勢 入居者負担額 94,700~151,000円 受付 先着順(平日の執務時間内)に下記へ 案内書 住宅課で配布 資格 所得が基準に該当し、自家所有でない世帯 連帯保証人のあるかた

ラ・モール芦屋(大原町住宅)

募集 6戸/JR「芦屋」徒歩約3分/3LDK(86.42㎡)~4LDK(90.80㎡) 家賃 124,800~179,800円 受付 先着順(平日の執務時間内)に下記へ 案内書 住宅課で配布 資格 所得が基準に該当し、自家所有でない世帯 連帯保証人のあるかた

問い合わせ 住宅課 ☎38-2026(精道町5-11) http://www.city.ashiya.hyogo.jp/